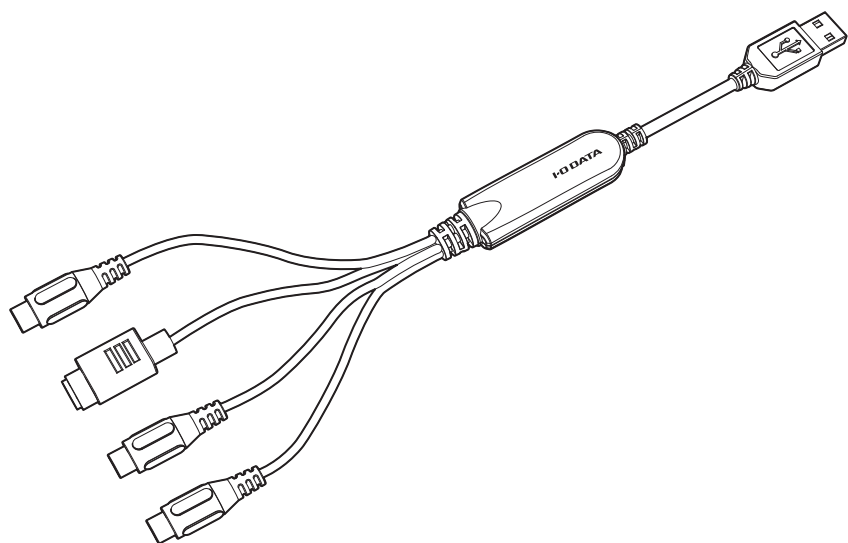
I-O DATA

取扱説明書

USB 接続 ビデオキャプチャー

GV-USB2/HQ

インストールする

つなぐ

ハードディスクに録画する

いろいろ設定してDVD/BDを作る

直接DVDに録画する

困ったときには

M-MANU200871-06

もくじ

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味

🚫	禁止
	指示を守る

⚠ 警告

本製品を修理・分解・改造しない

発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

雷が鳴り出したら、本製品やケーブルに触らない

感電の原因になります。

故障や異常のまま、つながない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使用すると、発火・感電・故障の原因となります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない

水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。

・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

⚠ 注意

本製品を踏まない

破損し、ケガの原因になります。
特に、小さなお子様にはご注意ください。

つないだまま移動しない

ケーブルを抜かずに移動すると、感電の原因になります。

使用上のご注意

- **市販の DVD やビデオなど、コピーガードが掛かった映像は録画できません。**
- **ほかの TV 機能やビデオキャプチャー機能を搭載した環境では併用できません。**
- **DVD/Blu-ray ディスク再生ソフトウェアは添付しておりません。作成した DVD/Blu-ray ディスクビデオをパソコンで視聴される場合は、別途 DVD/Blu-ray ディスク再生ソフトが必要です。**
- **本製品で作成された DVD/Blu-ray ディスクビデオは、DVD/Blu-ray ディスクプレーヤーの機種によっては正常に再生できないことがあります。**

製品仕様

動作環境

動作環境は、本製品のパッケージまたは弊社 Web ページをご覧ください。

http://www.iodata.jp/product/av/capture/gv-usb2hq/spec.htm

ほかのキャプチャー製品をお使いの場合

そのキャプチャー製品を取り外し、削除してください。
ほかのキャプチャー製品と一緒に使うことはできません。

製品仕様

インターフェイス		USB 2.0
入力端子	ビデオ	入力映像方式：NTSC（カラー） コンポジットビデオ入力：RCA ピン×1 S ビデオ入力：ミニ DIN 4 ピン×1
	オーディオ	外部ライン入力：RCA ピン (L/R) ×各 1
エンコード方式		ソフトウェアエンコード
録画フォーマット	ビデオ画素数	MPEG-2※1：352 × 240 ～ 720 × 480 AVI※2：640 × 480, 320 × 240
	オーディオビットレート	Dolby Digital AC-3：256kbps リニア PCM※3：1536kbps
	サンプリング周波数	48kHz
対応メディア※5	DVD	1 層 /2 層 DVD-R, 1 層 /2 層 DVD+R, DVD-RW, DVD+RW, DVD-RAM※4
	Blu-ray Disc	1 層 /2 層 BD-R, 1 層 /2 層 BD-RE
外形寸法		約 18.2(W) × 57.4(D) × 13.0(H)mm （ケーブル部除く）
質量		約 50g
電源		+5V（USB ポートより供給）
消費電流（最大）		150mA
使用温度範囲		5 ～ 35℃
使用湿度範囲		20 ～ 80% (結露なきこと)
各種取得規格		VCCI Class B、RoHS 指令準拠

※1 LightCaptureは720x480のみ対応
※2 PowerDirector 12 for I-O DATAのみ対応
※3 LightCaptureはリニアPCMのみ対応
※4 PowerProducer 5 for I-O DATAのみ対応
※5 書き換え型メディアの再生は、DVDレコーダー/プレーヤーおよびBlu-rayディスクレコーダー/プレーヤーが各フォーマットに対応している必要があります。

インストールする

1 サポートソフト DVD-ROM をセットします。

2

自動インストール

以下のソフトウェアがインストールされます。

- ドライバー
- ビデオ録画ソフト「Light Capture」
- Media Suite 8
  - Blu-ray,DVD オーサリングソフト「PowerProducer 5 for I-O DATA」
  - ビデオ編集ソフト「PowerDirector 12 for I-O DATA」
  - ラベル印刷ソフト「LabelPrint 2.5」

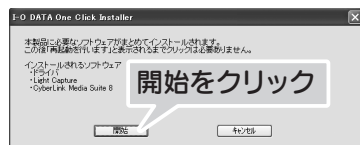
カスタムインストール

「自動インストール」でインストールされるアプリケーションを個別にインストールできます。

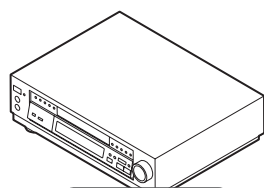
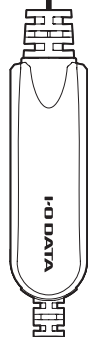
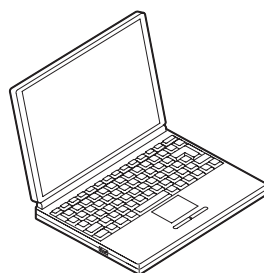
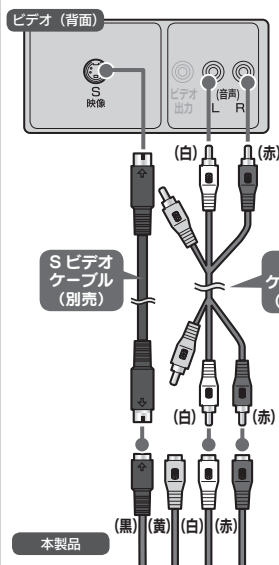
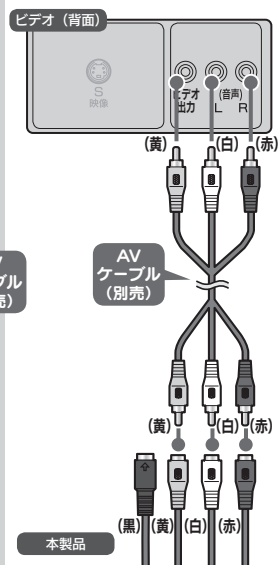
やってみよう！動画編集

動画編集の特集 Web サイトが表示されます。

※インターネット接続できる環境が必要です。

3 指示にしたがって、インストールします。

⇒再起動が完了したら、本製品をお使いいただけます。

つなぐ

ビデオ
Sビデオ出力とつなぐ
ビデオ（背面）
S
映像
ビデオ
出力
(音声)
L R
(白)
(赤)
Sビデオ
ケーブル
（別売）
AV
ケーブル
（別売）
(白)
(赤)
(黒)
(黄)
(白)
(赤)
本製品
ビデオ出力とつなぐ
ビデオ（背面）
S
映像
ビデオ
出力
(音声)
L R
(黄)
(白)
(赤)
AV
ケーブル
（別売）
(黄)
(白)
(赤)
(黒)
(黄)
(白)
(赤)
本製品
I-O DATA
パソコン

ハードディスクに録画する

ビデオ録画ソフト「Light Capture」を使って、ビデオの映像をハードディスクに録画します。

映像を表示する

1

2 つないでいるビデオの電源を入れ、再生します。

3 映像が表示されます。

フルスクリーン表示する

映像が表示されている画面をダブルクリックすると、フルスクリーン表示されます。戻したい場合は、もう一度ダブルクリックしてください。

注意　映像が表示されない

【困ったときには】内の「映像が表示されない」(20 ページ)をご覧ください。

録画する

1 録画を開始するには…

2 録画を終了するには…

⇒録画ファイルが保存されます。

再生する

1

2

3

録画ファイルの保存場所

保存場所の初期値は、「ドキュメント（マイドキュメント）」内の「Light Capture 録画フォルダ」になっています。

Light Capture の詳しい説明は…

［？］をクリックすると開かれる『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

- ・シンクロ録画する
- ・録画について設定する（保存先、ファイル名）
- ・静止画を撮る

いろいろ設定して DVD/BD を作る

ビデオ編集ソフト「PowerDirector 12 for I-O DATA」を使って、メニューやチャプターの設定をした DVD や Blu-ray ディスクを作ります。

ハードディスクに録画した映像を使います

まずは、【ハードディスクに録画する】（7 ページ）をご覧ください。

起動する

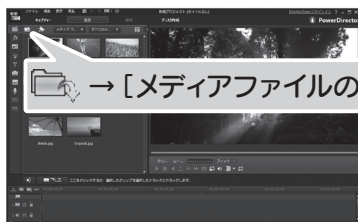
1

ダブルクリック

2

［フル機能エディター］をクリック

録画ファイルを読み込む

3

4

Light Capture で録画したファイルの保存場所

保存場所の初期値は、「ドキュメント（マイドキュメント）」内の「Light Capture 録画フォルダ」になっています。

5

映像をビデオトラックにドラッグ

注意　4:3 の映像を追加したら

下のエラー画面が表示されます。
環境に合わせてご判断ください。

シーンを分割する

6

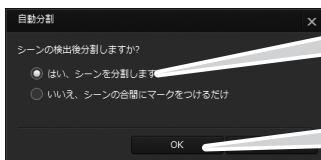
映像をクリック

7

［トリミング］を
クリック

8

（シーンの検出）をクリック

9

① ［はい、…］を選ぶ

② ［OK］をクリック

10

① シーンの分割を確認

② [OK] をクリック

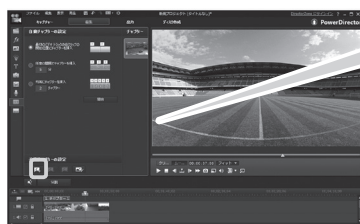
不要なシーンを削除する

不要なシーン（セグメント）を選んで をクリックすることで削除できます。

チャプターを設定する

11

（チャプタールーム）をクリック

12

をクリック

チャプターを追加したいところまでスライダーを動かして をクリックします。

13

チャプターを確認

チャプター名を変える

チャプターをダブルクリックすることで、そのチャプターの名前を変えられます。

不要なチャプターを削除する

不要なチャプターを選んで をクリックすることで削除できます。

高画質化

PowerDirector では、映像を高画質化することができます。

■ HD アップスケーリング保存 (720x480px → 1920x1080P)

この機能を使うと、解像度のアップスケーリングにより、SD 画質の映像をハイビジョン (HD) 並の画質に改善できます。

※ 高画質化をすると、ディスク作成時に時間がかかります。

※ 高画質化をした場合、Blu-ray でディスクを作ることをおすすめします。
DVD-Video でディスクを作ると、高画質化が無効になります。

1

2

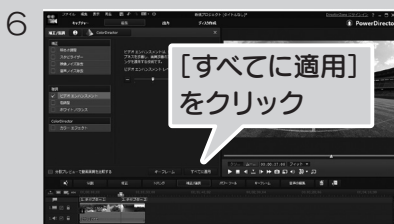
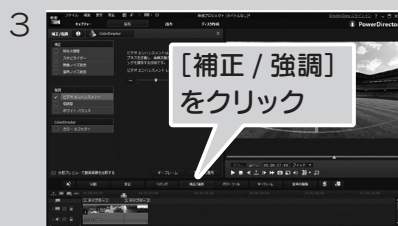
映像をクリック

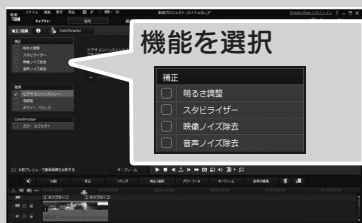
3

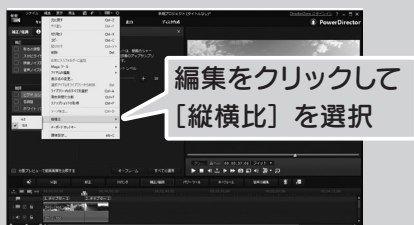
4

5

6

7

■高画質補正（画質をきれいにする）

［補正/ 強調］では、ほかにも明るさ調整、スタビライザー、映像ノイズ除去などの画質の調整ができます。

■ 4：3 の映像を 16：9 の映像にする

［編集］-［ 縦横比 ］から「16:9」を選びます。

メニューを作る

14

①［ディスク作成］をクリック

②［メニューの環境］をクリック

15

使いたいメニューを選ぶ

16

①［ルートメニュー］をクリック

②［適用］をクリック

17

タイトルを書き換える

ディスクを作る

18

［2D ディスク］をクリック

19

［DVD］または
［Blu-ray ディスク］をクリック

注意　高画質化した場合は、Blu-ray ディスクをおすすめします

高画質化した場合は、HD 画質でディスクを作る必要があります。
手順 19 で［Blu-ray ディスク］を選び、手順 20 で［HD 1920x1080］を選ぶことをおすすめします。

20

上で［DVD］を選んだ場合は
画質の選択で［スマートフィット］を選ぶ

21

［2D で書き込み］をクリック

22 メディアをセットします。

23

［書き込み開始］をクリック

時間が掛かります
録画時間や書き込み内容によって、DVD/Blu-ray ディスクができるまでに時間が掛かる場合があります。

⇒作った DVD/Blu-ray ディスクをお楽しみください。

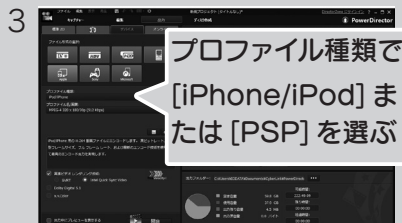
iPhone/iPod や PSP® や用に動画ファイルを作る

ディスクを作る代わりに、［出力］タブでファイルを作ることができます。
ここではその機能を使って、iPhone/iPod や PSP® や用のファイルを作る方法を説明します。

1

2

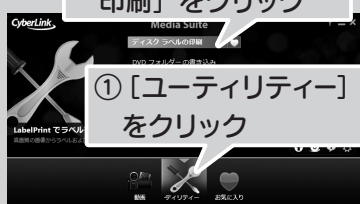
3

4

※ 初期値では、「ドキュメント（マイドキュメント）」にファイルが作られます。

YouTube に動画をアップロードする

ディスクを作る代わりに、[出力]－［オンライン］で YouTube に動画をアップロードできます。
YouTube への動画アップロードは、［出力］－［オンライン］の YouTube VIDEOS でおこなえます。

ディスクラベルやケースのジャケットを作る

Media Suite の［ユーティリティー］－［ディスクラベルの印刷］でディスクラベルやケースのジャケットを作れます。
詳しくは、LabelPrint 2.5 のヘルプ（22 ページ）をご覧ください。
※一部のプリンターでは正しく印刷されない場合があります。

直接 DVD に録画する [ダイレクトレコーディング]

Blu-ray,DVD オーサリングソフト「PowerProducer 5 for I-O DATA」を使って、ビデオの映像を直接 DVD に録画します。
難しい設定は必要なく、かんたんに DVD を作ることができます。

※ 直接ダビング（ダイレクトレコーディング）は、Blu-ray ディスクには対応しておりません。
　Blu-ray ディスクを作るには、【いろいろ設定して DVD/BD を作る】（9 ページ）をご覧ください。

1

2

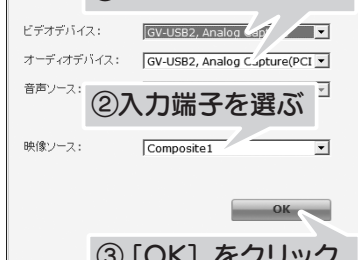
3

4 DVD メディアをセットします。

5

6

7

8

入力端子の選び方

ビデオ入力：Composite1
S ビデオ入力：S-Video 1

注意　GV-USB2 を選べない場合

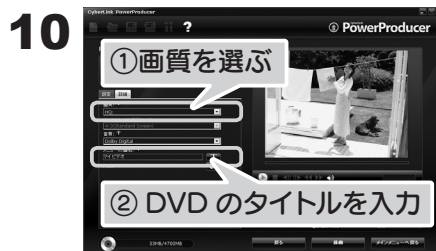
一度 PowerProducer 5 を終了し、本製品をパソコンから抜き差ししてください。

9

［詳細］をクリック

10

①画質を選ぶ

② DVD のタイトルを入力

画質の目安

■ DVD（MPEG-2）

画質	解像度	保存可能時間
HQ	720 × 480	約 60 分
SP	720 × 480	約 120 分
LP	352 × 480	約 180 分
EP	352 × 240	約 240 分

※音声フォーマットが Dolby の場合

11 DVD にするビデオの電源を入れ、再生します。

12 録画を開始するには…

13 録画を終了して、DVD を作るには…

14

クリック

⇒ PowerProducer 5 が終了します。
作った DVD をお楽しみください。

困ったときには

本製品を使っていて問題が起きたときは、まずこちらをご覧ください。
想定される問題と、解決方法が記載されています。

<table>
<tr><td rowspan="3">映像が表示されない</td><td>入力された映像を表示する設定かご確認ください。
PowerProducer 5
【直接 DVD に録画する】（17 ページ）の手順８
Light Capture
【Light Capture の映像を切り換える】（23 ページ）</td></tr>
<tr><td>本製品は正しくつなげられていますか？（6 ページ）
ビデオ内蔵型テレビをお使いの場合、接続した端子が出力端子かご確認ください。</td></tr>
<tr><td>以下の点をご確認ください。
・つないだビデオの電源が入っているか
・ビデオが再生されているか
・ビデオをテレビにつないで映るか</td></tr>
<tr><td rowspan="5">音声が聞こえない</td><td>本製品は正しくつなげられていますか？（6 ページ）
ビデオ内蔵型テレビをお使いの場合、接続した端子が出力端子かご確認ください。</td></tr>
<tr><td>ビデオ側で音量調整ができる場合、ビデオの音量を上げてみてください。また消音になっていないかご確認ください。</td></tr>
<tr><td>ほかのアプリケーションの音は聞こえますか？ Windows のボリュームが小さくなったり、ミュートになっていないか確認してください。
Light Capture/PowerProducer 5 などのボリュームも確認してください。</td></tr>
<tr><td>PowerProducer 5 をお使いの場合、【直接 DVD に録画する】（17 ページ）の手順８をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>パソコンにスピーカーやヘッドフォン等はつながっていますか？つながっていない場合、スピーカーなどをつないでください。その後、一度アプリケーションを終了し、もう一度起動してください。</td></tr>
<tr><td>Light Caputure がうまく動作しない</td><td>以下の手順で PowerProducer 5 にてプレビュー / 録画 / 再生 が正常に行えるかご確認ください。
正常な場合は、本製品を取り外して、ドライバーと Light Capture をインストールし直してください。
正常に行えない場合、ドライバーと Light Capture に加えて、Media Suite8（Power Producer 5、Power Director 12、LabelPrint）もインストールし直してください。

＜再生手順＞
1）PowerProducer 5 を起動し、ムービーディスクの作成 を選択して「次へ」をクリックします。
2）「DVD」を選択して「次へ」をクリックします。
3）作成画面内の「キャプチャ」の「動画」をクリックします。
4）「設定」ボタンをクリックし、[ビデオデバイス :] と [オーディオデバイス :] を GV-USB2 に変更し、OK をクリックします。
5）録画ボタンをクリック後、しばらくで停止します。
6）タイムラインに表示された動画を選んで再生ボタンをクリックします。</td></tr>
</table>

コマ落ち・音飛びする	ほかのUSB機器を使っている場合、取り外してください。
	つなぐUSBポートを変えてみてください。
	ほかのアプリケーションを終了してください。また、常駐しているアプリケーションがある場合は、終了してください。
	パソコンのグラフィック・サウンドのドライバを最新にしてみてください。最新のドライバはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
	【直接DVDに録画する】（17ページ）をおこなっている場合、 【ハードディスクに録画する】（7ページ）と【いろいろ設定してDVD/BDを作る】（9ページ）をおこなってみてください。
	パソコンのスペックをご確認ください。 ［パッケージまたは弊社Webページ(http://www.iodata.jp/)の動作環境をご確認ください。］
DVD/Blu-rayディスクを作れない	お使いのDVD/Blu-rayドライブが書き込みに対応しているかご確認ください。
	お使いのメディアが、DVD/Blu-rayドライブの推奨メディアかどうかご確認ください。ほかのメディアがある場合は、そちらに変えてお試しください。
	ほかにDVD/Blu-rayオーサリングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合は、アンインストールしてみてください。
音声にノイズが入る	お使いの環境によっては、音声に小さいノイズが入る場合があります。 ですが、録画したコンテンツには影響ありません。
画面の端に、白や黒の帯状のものが見える 画面下部に、数ミリのちらつきが見える	ビデオキャプチャー製品では、受信した映像信号をすべて表示するため、このようなことが起こる場合があります。 これは、本製品の仕様となります。

それぞれのアプリケーションの 画面で見るマニュアル / ヘルプを見る

Light Capture：? をクリックします。

PowerProducer 5：? をクリックします。

PowerDirector 12：? →［PowerDirector ヘルプ］の順にクリックします。

LabelPrint 2.5：? をクリックします。

解決しない場合

【ハードディスクに録画する】内の【映像を表示する】（7 ページ）をご覧になり、きちんと表示されるかご確認ください。

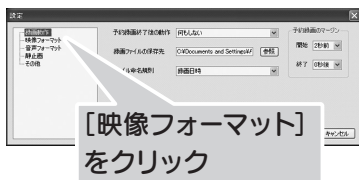
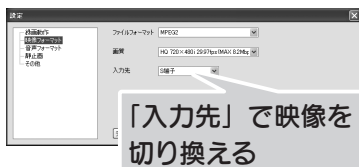
映像と音声	説明
問題なし	本製品に問題はありません。 PowerProducer 5 の問題と考えられます。 【CyberLink サポートセンター】（24 ページ）にお問い合わせください。
問題あり	① 本製品を取り外し、ドライバーをインストールしなおしてください。 これで現象が改善されることがあります。 ②【アイ･オー･データ機器 サポートセンター】（24 ページ）にお問い合わせください。

Light Capture の映像を切り換える

S ビデオ入力端子を使う場合は、Light Capture の映像を切り換える必要があります。

1

2

3

4

5

6 つないでいるビデオの電源を入れ、再生します。

7 映像が表示されるのを確認します。

お問い合わせ

本製品をお使いの上で問題が起きた場合は、【困ったときには】（20 ページ）をご覧ください。
それでも問題が解決しない場合は、各サポートセンターにお問い合わせください。

「PowerProducer 5、PowerDirector 12、LabelPrint 2.5」についてのお問い合わせ

CyberLink サポートセンター

電話　**0570-080-110**

※ PHS・IP 電話からのお問い合わせは、**03-5205-7670**

受付時間：10:00 ～ 13:00　14:00 ～ 17:00
月～金曜日（土日・祝日・サイバーリンク休業日を除く）

サポート情報などは、Web サイトをご覧ください。
http://jp.cyberlink.com/support/

本体や「Light Capture」についてのお問い合わせ

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから５年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、５年以前に各対応を終了する場合があります。

アイ・オー・データ機器 サポートセンター

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

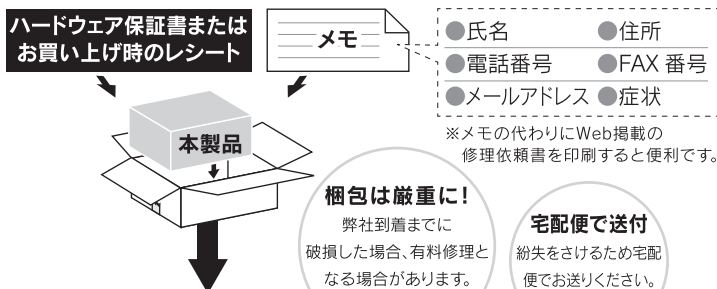
- **Light Captureから開ける『画面で見るマニュアル』の「困ったときには」を参照**
- **サポートページのQ&Aを参照**
- **最新のソフトウェアをダウンロード**
  http://www.iodata.jp/support/

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話： **050-3116-3018**
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX： **076-260-3360**
インターネット： **http://www.iodata.jp/support/**

<ご用意いただく情報>
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内します。（見積無料）
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品を送る前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください。

http://www.iodata.jp/support/after/

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（http://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提示いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1）保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
2）修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
3）ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等〔但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。〕）が未記入の場合または字句が書き換えられた場合
4）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
5）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
6）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
7）取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
8）合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
9）弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
10）弊社が寿命に達したと判断した場合
11）保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
12）その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。　Our company provides the service under this warranty only in Japan.

お願い
本商品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。ハードウェア保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、商品とハードウェア保証書をご持参ご提示の上、お買い求めの販売店または弊社（修理センター）にご依頼ください。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

ハードウェア保証書

型　番	GV-USB2/HQ
保証期間	ご購入日より **1 年間**有効です

☆お客様	
	ふりがな
	お名前　　　　　　　　　　　　様
	TEL.（　　　　　）　　　　－
	〒□□□-□□□□ ご住所

裏面の「ハードウェア保証規定」をご確認の上、☆印の箇所に楷書で明確にご記入ください。

記入漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。販売店欄は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。

販売店	
	ご購入日
	住所・店名　　　　　　　　印
	TEL.（　　　　　）　　　　－

ご販売店様へ

1. お客様へ商品をお渡しする際は必ず販売日をご記入日欄に記入し貴店名／住所、貴店印をご記入ご捺印ください。
2. 記載漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。

取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、ハードウェア保証規定に従った保証を行いますので、商品と本保証書をご持参ご提示の上お買い求めの販売店または、弊社（裏面修理センター宛）にご依頼ください。

✂（キリトリ線）

修理の際は、保証書を切り取り製品に同梱するか、本書を製品と一緒に送付してください。

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

最新ニュースや電子カタログをスマホで見られる「IO カタログ」アプリ！パソコンからも閲覧 OK。無料ダウンロードはこちら。

http://catalog.iodata.jp/sp/

進化する明日へ Continue thinking

株式会社アイ·オー·データ機器

ホームページ　http://www.iodata.jp/